



「判例MASTER」の使い方について

今回は、判例を調べる際に便利な判例MASTERの利用についてご紹介します。

判例MASTERは、1947年以降に公刊された日本国内での全分野の判例に関する書誌情報及び判示事項、また全文（最高裁等の重要判例についてのみ）が検索できるデータベースです。

Q：判例MASTERはどこで利用できますか？

A：このデータベースはネットワークで提供されているので、各図書館内に設置されている情報検索端末と、学内LANに接続された端末で利用可能です。

WWWブラウザで、筑波大学電子図書館 学術情報データベース 判例MASTERの順にアクセスしてください。(図1) 図書館以外の場所に設置された端末でこのデータベースを使用する場合は、初回にDBセットアップをする必要がありますので、ご注意ください。

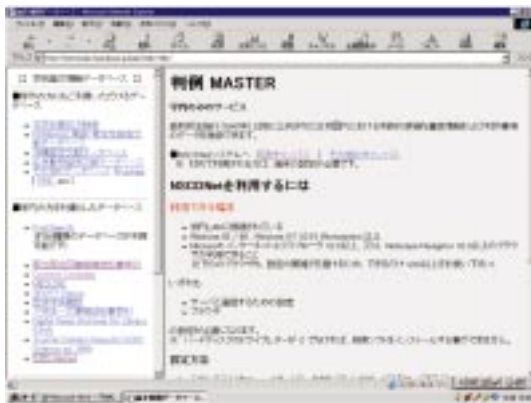


図1 判例MASTER

Q：どのように検索するのですか？

A：検索画面は判決年月日・法令名・キーワードの3つで構成され(図2)、これらを使った複合検索と、別画面を起動して判決年月日を指定する日付検索ができます。

入力された文字は自動的に半角カナ表示され、これをリターンキーで漢字変換する形式をとっています。

複合検索画面では判決年月日・法令名・キーワードについて個別の検索実行も可能です。

なお判決年月日は該当する期間の全分野についての検索をするので、必要に応じて、法令名・キーワード検索欄にも検索条件を入力しましょう。

法令検索は法令名と条数を入力して行います。この場合、法令名は正式名称または略称を用います。法令を項類号まで指定する場合は、項類号をキーワード欄に入力して検索します。

キーワード検索は指定したキーワードを含む判例を検索する機能です。

縦列のボックスに入力したキーワードはAND検索され、横列のボックスだとOR検索されます。また、各ボックスの前をチェックすることで、そのキーワードを含まないものを検索することもできます。

例えば、「オートバイ」もしくは「自転車」について「一方通行路」で発生した「交通事故」の判例を検索する場合、(図2)のような入力になります。

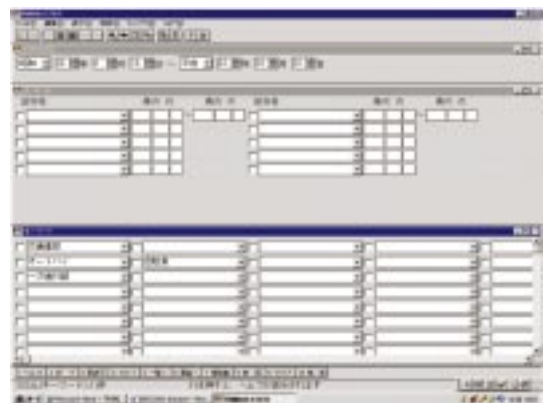


図2 キーワード入力例

日付検索機能を使う場合はツールバーの検索ボタンで「日付検索」を選択して画面を開き、知りたい判決について判決年月日と裁判所名を入力し、検索実行します。

検索語が特定出来ないときは分かる範囲で入力してから画面下部のファンクションキーにある参

照ボタンをクリックすると、その語を含む法令名やキーワードの候補が表示されます。

各条件を入力し、検索を実行します。(図3)

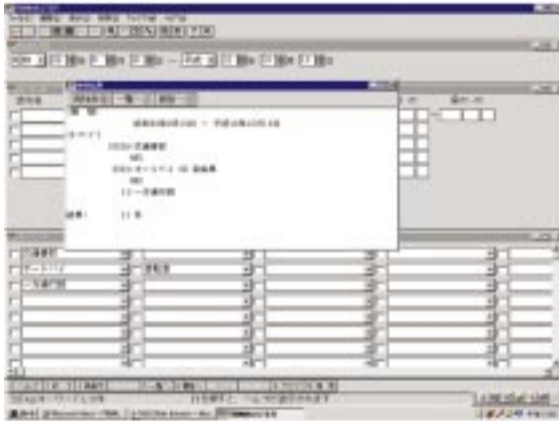


図3 検索結果

「一覧へ」「要旨へ」をクリックすると、それぞれ詳細画面を見ることができます。(図4, 5)

また検索結果を紙出力する場合は、これらの画面で必要な判例を選び、ツールバーの印刷ボタンを使います。

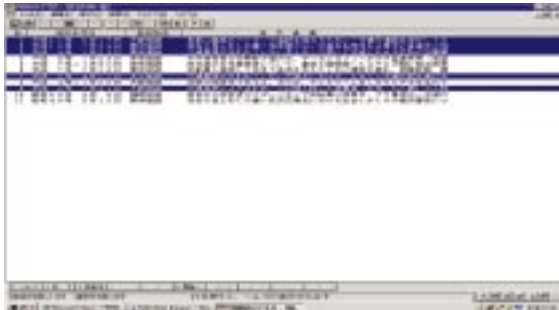


図4 該当判例一覧



図5 判例要旨

検索結果に対して更に条件を付け加えるときは、検索結果画面上の再検索ボタンを選択するこ

とで、先に入力した条件を残したままの検索画面を使うことが可能になります。

全く新たな検索を行う場合は、検索画面に戻り、検索条件をクリアして次の検索を行います。ツールバーから検索画面を選択しても、新たな検索画面が出現しますが、検索画面を複数立ち上げると、メモリ不足の原因になりますので、ご注意ください。

また、一度使った検索条件は最も新しい検索を先頭に、最大7回が履歴として残されるので、必要に応じてこれを選択し、検索することができます。検索履歴はツールバーの検索ボタンから「検索条件の履歴」を開いて使います。

これらはデータベースを終了させた後も保存されるため、後で再検索する際には便利ですが、図書館等共用の端末で利用した場合は全終了する前に履歴をクリアしてください。

Q：判例MASTERの他に法学関係文献についてのツールはありますか？

A：筑波大学附属図書館には「法律判例文献情報」と「判例体系」があります。

「法律判例文献情報」は、国内刊行の図書や法律判例関係の雑誌、研究紀要、新聞等の中から、法律に関する文献や判例情報を収録したCD-ROMで、収録範囲は1982年以降、文献数約31万、判例数約3万件です。利用場所は、中央図書館2F情報検索コーナーの専用端末と大塚図書館の2ヶ所になります。

「判例体系」は加除式冊子体とCD-ROM形態のものがあり、加除式冊子体は中央図書館2Fと大塚図書館に配架されています。CD-ROMは、判例総数15万件、要旨28万件、本文13万件の情報を収めており、中央図書館2F情報検索コーナーに専用端末があります。是非ご利用ください。

\* お問い合わせ先

DBセットアップについて：電子情報係(内線2470)

検索方法について：各館レファレンスデスク